

家庭教育学級(三松サークル) 報告書

陶芸教室

日 時 令和3年8月3日(火)・10月16日(土)・10月23日(土)
13:30 ~16:00

場 所 2年3組教室

講 師 有馬 晴成先生 (陶房 はる)

参加者 50名 (学級生とその子供)

ドキドキの陶芸体験

小林市内で陶芸活動をされている有馬晴成先生をお招きして、3回にわたり親子陶芸教室を行いました。

土を手で伸ばしながら成形する『手びねり』と、ろくろで食器を製作する2つの陶芸を体験しました。初めて土を触る親子も多く、ドキドキしながらも、有馬先生(じいじ先生)の穏やかでユーモラスなご指導のもと、それぞれ思い思いの作品を作り楽しみました。

完成までに1~2か月程かかるそうで、参加者の皆さん出来上がりが待ち遠しいようです♪



じいじ先生こと
有馬 晴成先生

活動の様子







学級生や子供の感想（一部抜粋）

- ・ 何を作ろうか?と考える時間も楽しく、粘土をこねながら夢中になり、子供より自分の方が..... ハマった(笑)皆の個性あふれる作品も見れて活動に参加できて良かったです。
- ・ 子供は初めての体験だったので、戸惑いもあったようですが、土を触っているうちに作る楽しさを味わったようです。自分が普段使うものを手作りし、大切に使いたいをいう気持ちがでてきました。
- ・ じいじ先生(有馬先生)の穏やかな雰囲気が私たちの作った物にも出ているような気がします。焼き上がりが楽しみです。
- ・ 初めてで、とても難しかったけど、陶芸の事を楽しく学べました。出来上がるのが楽しみです♥
- ・ ろくろで私の番が来て、感触が思っていたのと違ったのでびっくりしました！作るのも楽しかったけど、人がろくろをやっているのを見るのも楽しかったです。